

教科	SSP 探究 A	学年	1年	2年	3年	教科書名	なし
科目	SSP 理数 A	類型		共通 文理型	文型 理数型	副教材等	プリント
単位数	2	履修規定	必修	選択		備考	
科目の概要	次年度の「SSP理数B」の履修に向けて、広く理数分野における基礎・基本を学びながら、生徒が自ら研究テーマを設定し、探究する。						
科目の目標	「科学の目」を「科学の芽」に育てるため、生徒自らが設定した探究テーマにおいて、先行研究の調査、専門家への協力をお願いする高大連携、実験・観察の立案及び計画を生徒に積極的に行わせる。その中で、幅広い視野と探究心を育て、自ら考え問題を解決しようとする科学的態度と科学する力を育成する。						
年 間 の 学 習 項 目							
学期	単 元			学期	単 元		
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全般説明（オリエンテーション、シラバスについて、講座の目的と方法の確認、安全上の注意、レポートの書き方、実験室の使い方と実験の心得、研究報告の書き方、など）</li> <li>○基礎理科実験 （物理分野）物理実験の基本操作の習得 （化学分野）化学実験の基本操作の習得 （生物分野）顕微鏡操作と観察法の習得</li> <li>○研究テーマの選定（5月連休中の課題）   主担当教員の決定   課題研究のテーマ設定   実験計画の作成</li> <li>○自らが設定した課題研究テーマによる探究活動開始（理科及び数学科教員で横断的に指導を行う）</li> <li>○奈良教育大学との連携</li> <li>○サイエンス・ツアー（夏期休業中）</li> <li>○先行研究調べと研究結果まとめ（夏期休業中）</li> </ul>			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○課題研究テーマに沿った探究活動の継続</li> <li>○研究結果の中間まとめ   中間発表会（自己評価・相互評価・教員評価を用いて、探究活動の継続または新しい課題研究テーマの設定を行う）</li> <li>○京都大学・大阪大学等の公開講座及び実験</li> </ul>		
				3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各分野の課題研究のまとめ、発表原稿の作成   SSP理数の課題研究発表会の開催   課題研究を論文にまとめる</li> <li>○本校生徒研究発表会での発表   生徒相互で活動内容について研究協議</li> </ul>		

この科目の評価は、次の観点・方法で行う。

関心・意欲・態度	思考・判断	観察・実験の技能・表現	知識・理解
・自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けている。	・自然の事物・現象の中に問題を見だし、観察、実験などを行うとともに、事象を実証的、論理的に考えたり、分析的・総合的に考察したりして問題を解決し、事実にもと基づいて科学的に判断する。	・観察、実験の技能を習得するとともに、自然の事物・現象を科学的に探究する方法を身に付け、それらの過程や結果及びそこから導き出した自らの考えを的確に表現する。	・観察、実験などを通して自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
・レポート提出やプレゼンテーション ・日常の学習意欲や学習態度	・授業中の行動観察 ・レポート提出	・授業中の行動観察 ・プレゼンテーション	・レポート提出やプレゼンテーション

学習のポイント／アドバイス等 積極的に観察・実験に取り組むこと。 図書館で調べ学習をしてもよい。
--